

私たちは、逆境を乗り越えて
夢を叶えるチカラを持っている

ビヨントゥモロー
ジャパン未来リーダーズサミット 2024
開催地: 東京

10/12[土] 13[日] 14[祝] (2泊3日)

人との出会いは、人生の選択肢と可能性を広げてくれる

参加費

無料 (往復交通費・宿泊費・食費・活動に係る費用を主催者が規程に基づき負担)

募集人数

全国に居住している高校生約30名 (書類選考あり・詳細は応募要項参照のこと)
アまたはイの条件の一つ以上に該当する者。

ア - 親が死亡している

- ひとり親家庭 (母子家庭・父子家庭) である

- 児童養護施設をはじめとした社会的養護を必要とする施設に暮らしている

- 里親家庭に暮らしている

- 生活保護受給世帯に暮らしている

イ - 北陸3県 (石川県・富山県・福井県) 在住

- 北陸3県 (石川県・富山県・福井県) の
高等学校等に在学していること

- 震災をきっかけに引っ越し等を余儀なくされた
北陸3県にゆかりがあるもの

応募方法

2024年9月6日 (金) 郵送必着、またはGoogle formを通して提出
(7月16日より受付開始)

(応募用紙は当財団HP (<https://beyond-tomorrow.org/>)、または各高等学校に配布しています)

プログラム内容

著名人との対話セッション・ワークショップ・提言作成・
キャリアセッション・閉会式など

ビヨントゥモローについて

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン (地球市民) の輩出をめざす人材育成事業「ビヨントゥモロー」の運営を行っています。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々な活動を行っています。

ジャパン未来リーダーズサミット2024

10/12 [土] 13 [土] 14 [祝] (2泊3日) 開催

プログラム概要	10月12日 (土)	集合 (東京) ・ オリエンテーション ・ グループ分け ・ アイスブレイキング ・ 体験共有など
	10月13日 (日)	著名人との対話セッション ・ ディスカッション ・ 提言プレゼンテーション作成 ・ キャリアセッションなど
	10月14日 (祝)	閉会式 ・ 提言発表会 ・ フェアウェルランチなど 14時～15時頃東京駅解散予定 (各自で帰宅。引率なし)
募集人数	約30名 (内、約10名を北陸枠として選考予定。)	
応募資格	①プログラムに参加する時点で高等学校、高専またはそれに準ずる学校に在籍する者 ②下記のアまたはイのいずれかに該当すること。 ア - 親が死亡している - ひとり親家庭 (母子家庭・父子家庭) である - 児童養護施設をはじめとした社会的養護を必要とする施設に暮らしている - 里親家庭に暮らしている - 生活保護受給世帯に暮らしている イ - 2024年10月参加時点で、北陸3県 (石川県・富山県・福井県) に在住していること。 - 2024年10月参加時点で、北陸3県 (石川県・富山県・福井県) の高等学校等に在学していること - 2024年1月以前に北陸3県に在住・在学していたが震災をきっかけに引っ越し等を余儀なくされた北陸3県にゆかりがあるもの ③10月12日～14日のプログラム全日程に参加できること。	
費用負担について	無料 (往復交通費・宿泊費・食費・活動に係る費用を主催者が規程に基づき負担します。遠方からの参加者には、規程に基づき自宅最寄りの指定駅・空港・港～会場往復切符を主催者が支給します)	



ビヨンドトゥモローは、「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に困難な状況にある若者を応援しています。



“ビヨンドトゥモローに参加したことで、「自分が見失っていた大切なもの」に気がつけました。私は里親のもとで暮らすようになってから、児童養護施設で離れて暮らす妹と弟と会うと、父親からの虐待と学校でのいじめを思い出してしまうのでとても辛かったので、自分の家族のことがとても嫌いでした。ですがビヨンドトゥモローの同じ班のメンバーから「自分の家族が欲しかった」という言葉聞いたときに、私は初めて自分の妹や弟という家族がいることは他の人よりも幸せで大切なことなのだと思えることが出来ました。”

山中さん (仮名) K大学 (都立K高等学校卒業)
高校2年の時に初めてビヨンドトゥモローの年間奨学金プログラムに参加し、その後、サミットに参加。



“自分だけが辛い経験をしていると思っていた。ビヨンドトゥモローの仲間に出会え、そうではないと知るとともに、自分を受け入れてくれる、支えてくれる仲間・家族ができた。そして、自分たちだからこその視点で社会・世界を見て私たちに何が出来るのか考えるのがすごく楽しく、仲間からいつも刺激を貰っています。”

鈴木さん (仮名) H大学 (北海道A高等学校卒業)
高校1年の時に初めてサミットに参加し、その後、ビヨンドトゥモローの年間奨学金プログラムに参加。

BEYOND
Tomorrow

主催 一般財団法人教育支援グローバル基金
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F
電子メール: info@beyond-tomorrow.org
電話: 03-5453-8030

過去のサミットの
様子や参加者の
声を発信中!



Instagram



X